

3

さまざまな防犯活動

皆さんは、「犯罪者が好む環境」があるのをご存じでしょうか？

人目に付くことを嫌う犯罪者や不審者が「住民の無関心」を感じる街は、狙われやすいのです。お住まいの地域で、このようなことに思い当たりませんか。

① 落書きや粗大ゴミなどが放置されている。

② 路上駐車や放置自転車が多い。

③ 植え込みや植栽が手入れ不足で荒れている。



このようなことが当たり前になっている街は、犯罪者や不審者が入り込みやすくなります。そうならないために、目的別、方法別に次のような防犯活動が挙げられます。

(1) 一般的な防犯パトロール

(ア) 昼と夕方に集合し、地域内をパトロールする。

(イ) 午前の部、午後の部とメンバーを変えて、近所の公園に集合し、地域内をパトロールする。

(2) プラス防犯

プラス防犯活動とは、通勤やお買い物、犬の散歩やジョギングなど、日常生活の中に「防犯の視点をプラス」することで、犯罪の発生を未然に防ぎ、あなたやご家族、ご近所の方々の安全を守る活動です。

「ながら見守り」「ながら防犯」も「プラス防犯」の一環です。

「あいさつ」を交わすことや、「周囲への目配り」、「見守り」によって、不審者等が近づきにくくなり、犯罪が起こりにくい環境になります。

このほか、「プラス防犯」に関する情報を、千葉県ホームページに掲載していますので、ぜひご覧ください。

参照

千葉県ホームページ

「わたしとみんなの安全を守る「プラス防犯」

<https://www.pref.chiba.lg.jp/seikouan/bouhan/anzen/plusbouhan.html>



■ まずは「あいさつ」から

ご近所さんや、子どもたち、ボランティアさんを見かけたら「あいさつ」をしましょう。

まずは、目を合わせてニコリ、軽く手をあげるだけでも構いません。

■ 周囲の様子に目を配る

危険と思われる場所などがあつたら、家族や地域の人びとと共有しましょう。

また、不審な人物や車を見かけたら、声をかけたりせず、110番通報しましょう。

■ ご自宅やその周辺で「ながら見守り」

通学中の子どもたちを、家から見守りましょう。玄関はもちろん、窓やベランダ、縁側からでも構いません。

登下校の時間に、花の水やりや清掃をしてみましょう。朝7時台と、午後の帰校時間帯の3時から5時ころ、意識して外での用事をしながら子どもたちを見守りましょう。買い物や散歩も良いでしょう。

■ 「プラス防犯」協力事業者登録制度

事業者が地域において業務活動を行いながら、不審者情報などの通報等に御協力いただく、「プラス防犯」協力事業者登録制度を実施しています。

事業者の皆様には、活動への御協力をお願いします。

参照

千葉県ホームページ
千葉県「プラス防犯」協力事業者登録制度への
協力のお願ひ

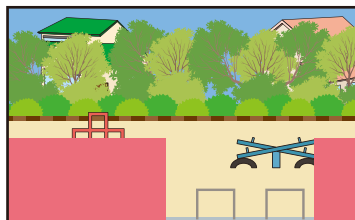


<https://www.pref.chiba.lg.jp/seikouan/bouhan/anzen/plusseidotouroku.html>

【参考】プラス防犯 チェックポイント

● 公園などの遊び場

子どもたちが安心して遊べるように注意が必要です。公園から周囲の家が見えない場合は、誰からも見えにくいいため、犯罪が発生する可能性が高くなります。



● 高い塀が並んでいる道

高い塀が並んでいる道は、家にいる住民からの視線が行き届かないため、犯罪が発生しやすい場所となる可能性があります。

● 人が多い場所

人が多い場所は、一人ひとりの意識や関心が分散するため、犯罪の発生や不審者から子どもへの声かけなどが気づかれない可能性があります。



● 空き家・廃屋など

空き家や廃屋などは、犯罪の温床となりやすい場所です。落書きやゴミが多いと「住民の関心が薄い地域」と思われ、犯罪が発生する可能性が高くなります。

(3) わんわんパトロール

千葉県獣医師会では、千葉県警察本部と協力して地域ぐるみの防犯活動を推進するため、登下校の時間に合わせて、犬の散歩をしながら子どもの見守りに協力する「わんわんパトロール隊員」を募集しています。隊員登録の方法は、千葉県獣医師会のホームページをご覧ください。



参照

千葉県獣医師会ホームページ
「わんわんパトロール運動」

<https://cpvma.com/wanwan-patrol.html>

